

(公社) 日本臓器移植ネットワーク (JOT) について (報告)

平成 27 年 3 月～6 月

- 3 月 厚生労働大臣からのあっせんに係る業務誤りに関する指示
- 4 月 JOTにおいて第三者委員会の設置
- 6 月 第三者委員会報告書とりまとめ

平成 27 年 9 月

第三者委員会の提言を踏まえた新役員の選出

平成 27 年 12 月

「指示書に対する業務の改善状況について (報告)」の提出 (参考資料 8)

(主な改善報告事項)

- 管理運営体制の刷新
- 役職員の責任の明確化と処分
- システムの再構築
 - ・ 人為的なミスを起こす可能性がある操作を極力排除
- あっせんに関する業務基準の確立
 - ・ 実際の業務を確実にを行うため (現場で活用しやすい) の基準書へ

平成 28 年 4 月

組織体制・組織運用方法のあり方を検討し一部実施

(主な実施事項)

- 理事長 (専務理事) の直轄となる安全管理推進室を設置
 - ・ 日常の安全管理体制の強化や、事例を適切に評価・検証
- システム管理部門の設置
 - ・ 安全かつ健全な社内環境システムを専門的に管理運用
- あっせん機能の一元化
 - ・ 全てのあっせん対応は本部で一元的に対応

平成 28 年 5 月

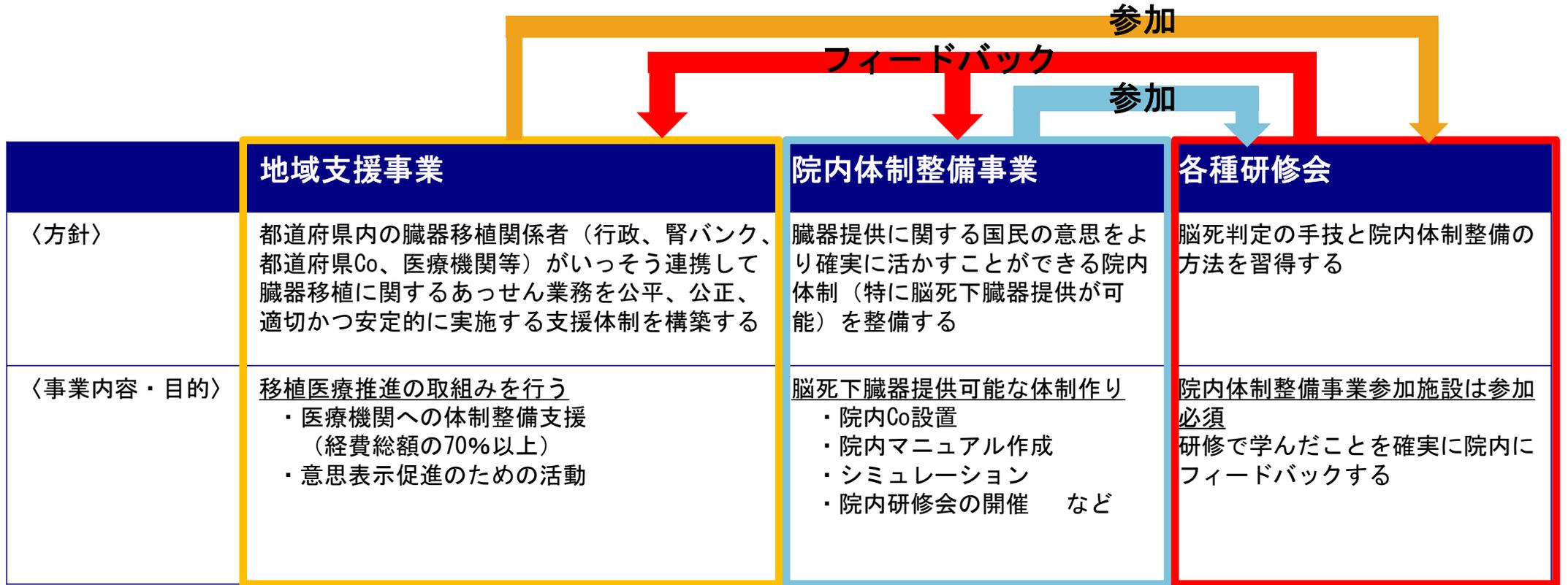
地域連携関係事業に関する説明会を実施

- 多くの都道府県から実施要望があがっている



平成28年度各種事業一覧

JOT作成資料（平成28年5月あっせん事業体制整備事業全国会議）



各種研修会に参加後、院内に確実にフィードバックするために、JOTと都道府県Coが支援する。⇒（例）研修会参加後に院内シミュレーションを実施。





地域支援事業 <事業展開イメージ>

経費総額の
70%以上

< 助成対象者 >

都道府県行政
(政令指定都市、特別区、中核市を含む)

公益団体
(腎バンク等)

都道府県
コーディネーター

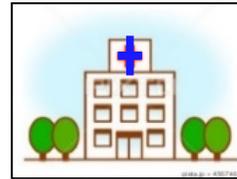
アイバンク

民間団体

医療機関

<医療機関の体制整備に関する活動>

各医療機関でメニュープランの展開



〇〇大学病院
・シミュレーション
・マニュアル修正

△△県立病院
・院内研修会
・委員会の開催

各費目別の展開

□□県院内CO研修会
3回/年

県CO旅費
(医療機関、近隣情報共有会議等)

県パンフレット増刷

<意思表示促進のための活動>

- ・ ××県オリジナル意思表示促進ポスターの作成と配布
- ・ 県内免許センター資材補充の訪問
- ・ ××県〇〇イベントでの意思表示に関する講演
- ・ 教育機関訪問

経費総額の
30%以下